

交通量調査の実習を行いました

令和元年12月9日、16日の2日間、農業土木科3年土木計画選択生（男子31名、女子1名、計32名）による学校周辺の交通量調査を行いました。

土木計画の授業では、都市計画における道路の設計などを学びますが、その元となるのが道路の交通量です。各班3～4名で9班作り、午後2時～3時までの1時間、交差点や合流・分流地点での車の台数を車種別（自動車・トラック・バイク等）に数えていきました。

測定後は教室に戻って表に記入し、車の流れを数値化することが出来ました。2回目では班を変え、1回目と比較することにしました。

事前に諫早警察署に出向き、道路使用許可を取らなければならないという、法律的な決まりなども学習しました。今回の経験を就職してから大いに活かしてほしいと思います。



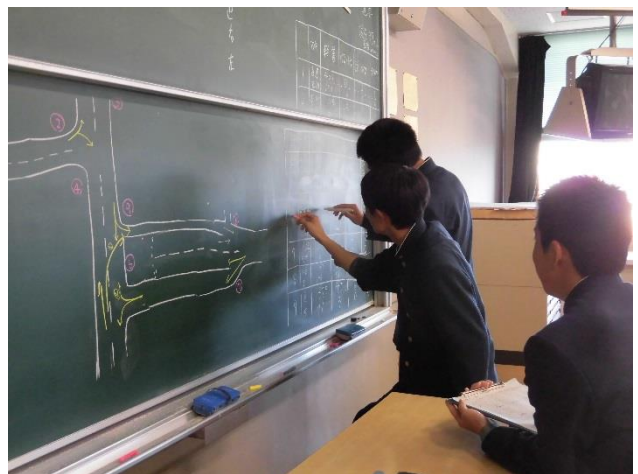
測定の様子



測定の様子



測定の様子



表にまとめています